

あおやぎちゃんのおさんぽ ⑬

2022（令和4）年
文京区立青柳幼稚園
園長 多比良 由恵



～♪ 青柳幼稚園の遊びが、昨年度、今年度5月号に引き続き、「保育とカリキュラム 3月号（ひかりのくに）」に掲載されました！～



遊戯室の一角。カーテンを下げてテントに見立て、キャンプごっこが始まりました。

著者／篠原孝子
(元・聖徳大学大学院教授、
元・文部科学省幼児教育課教科調査官)
写真／文京区立青柳幼稚園(東京)

残り僅かの園生活を、十分に楽しみたい5歳児。マップにそれぞれが実現したいことを書き、イメージを共有して動きだしました。以前作って遊んだテントを思い出しながら、遊具や用具を自分たちで組み立てています。

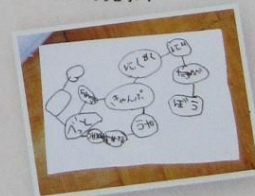
新たな挑戦は、肉を焼く装置とたき火を本物に近づけることです。こだわりが知恵を生み出し、学びが深まります。3人は試しては考え、また違う方法を試します。イメージを友達同士で確認し、保育者に必要な道具を要求して、また相談してと、徐々に実現に迫っていきます。1時間ほど掛けて、保育者も驚くほど満足のいく表現になりました。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を体現している子どもたちです。

友達と知恵を出し合って
実現する



苦心したのは、火を本物のように表現すること。見事！



実現したいことを書いたマップ